

取扱説明書

スプリング・コンプレッサー ストラット専用 品番：#34210000 型式：3944-1

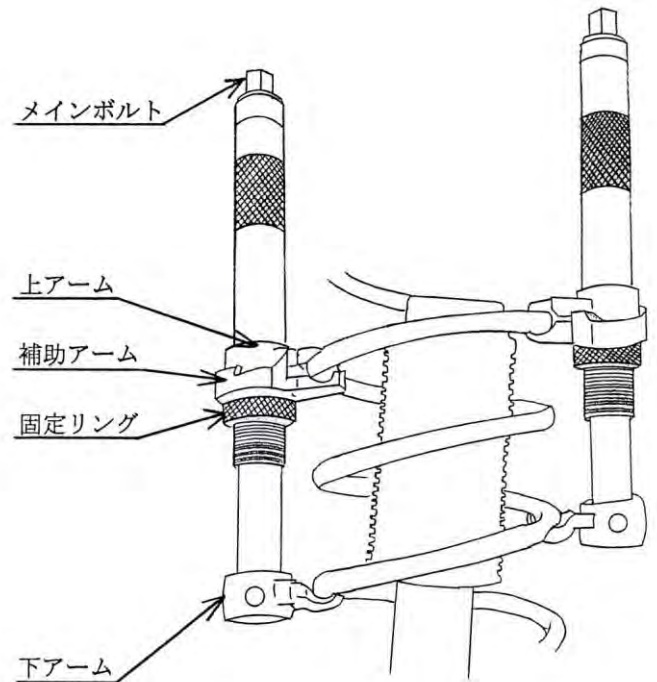
1, 適用確認

●下記条件を満たすコイルスプリングにのみ使用出来ます。

- (1) コイルスプリングの線径が20mm以下の物に使用出来ます。
- (2) 国産車に使用されている純正のコイルスプリングに使用出来ます。但しストラット専用の為、他のタイプには使用出来ません。
- (3) 本機の上・下アームが確実に装着出来る物に使用出来ます。

2, 使用方法

- (1) ストラット本体をバイスに固定して下さい。
- (2) 上アームをコイルスプリングに掛けて下さい。
- (3) 上アームに掛けたコイルスプリングを、補助アームで挟み込み、固定リングを時計回転方向に回して、コイルスプリングを確実に挟み込んで外れない様にして下さい。
- (4) メインボルトを回して、下アームをコイルスプリングの下端部に掛けて下さい。
- (5) もう一方も同様に、本機をコイルスプリングの**対角線上**に取り付けて下さい。この時、2本のスプリングコンプレッサーの上・下アームに掛かるコイルスプリングの**ピッチ数は同数**にして下さい。又、ストラット本体に対して、ほぼ平行になっている事を確認して下さい。
- (6) メインボルトを手で時計回転方向に回し、本機のアームのフック部が、コイルスプリングに確実に掛かっている事を確認して下さい。
- (7) メインボルトをソケットレンチ、メガネレンチ、インパクトレンチ等で時計回転方向に締め、コイルスプリングを縮めて下さい。この時、左右のスプリングコンプレッサーを少しずつ交互に締め付けて下さい。片側のみを一度に締め付けしないで下さい。インパクトレンチを使用する場合は**低速回転**で行って下さい。
- (8) コイルスプリングがフリーの状態になるまで縮んでいる事を確認の上、ストラット本体の作業を行って下さい。



3, 注意事項

△警告 (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う恐れのあるもの。)

- (1) 作業中、**急にスプリングの締め付け力が増した場合は、直ちに作業を中止**して下さい。
- (2) 本機を**確実にコイルスプリングにセット**して下さい。使用中、コイルスプリングが外れたり、本機が破損する恐れがあり、非常に危険です。
- (3) 本体に亀裂、変形等が発生した場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- (4) **コイルスプリング間が密着するまで縮めない**で下さい。事故、本機破損の原因になります。
- (5) **縮めたコイルスプリングは、非常に危険な状態**です。慎重に作業をして下さい。
- (6) コイルスプリングを縮めている時に、本機、コイルスプリング、ストラット本体に衝撃を与えないで下さい。
- (7) **コイルスプリングを縮めたまま、長時間保持しない**で下さい。作業場を離れる場合は、コイルスプリングから本機を取り外して下さい。

△注意 (この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)

- (1) インパクトレンチを使用する際は、**高速回転で作業しない**で下さい。
- (2) 使用前には、**メインボルトのネジ部にモリブデングリスを塗布**して下さい。
- (3) 定期的に本機ネジ部の異物、ほこりを除去して下さい。本機破損の原因になります。
- (4) 本機はコイルスプリングの脱着工具です。その他の用途には使用しないで下さい。
- (5) **3級シャシ整備士以上、又は、それに準じた資格保持者以外は使用しない**で下さい。
- (6) 本機を改造しないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- (7) 使用前には本機に破損箇所が無い**か確認し、破損している場合は使用しない**で下さい。
- (8) **コイルスプリングを縮める時は、必ず、本機を2本使用**して下さい。